

第三者機関の技術認証を取得しています。
多くの機関より表彰されました。

■技術認証



技術審査証明
(技審証第2504号)
(2014年3月)
先端建設技術センター



建築技術性能証明
(GBRC性能証明第13-17号 改)
(2015年4月)
日本建築総合試験所

■表彰



「Forest Good 2015間伐・間伐材利用コンクール」
林野庁長官賞(2015年10月14日)



「第17回国土技術開発賞」優秀賞
(2015年7月30日)



「ウッドデザイン賞2015」奨励賞(2015年12月10日)



「第6回ものづくり日本大賞」内閣総理大臣賞(2015年11月9日)



「平成27年度地盤工学会」地盤環境賞
(2016年6月8日)

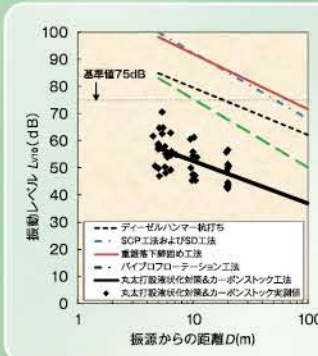
地震減災を行いながら、
地球温暖化緩和、林業活性化に貢献する工法です。

■特長

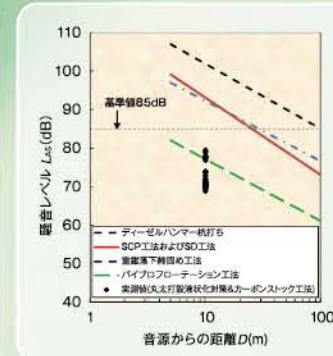
- 安全・安心 ・信頼性の高い密度増大を対策原理とし、確実な液状化対策効果を発揮します。
- 地球温暖化緩和 ・炭素を地中に長期間貯蔵することができます。
・製造時の消費エネルギーが小さい丸太を使用するので、省エネルギーです。
- 近隣への配慮 ・自然素材を用いるので、地下水汚染などの心配がありません。
・丸太は地盤に静的に圧入するので、低振動・低騒音です。
・大型重機を必要としないので、市街地・狭陰地での施工が可能です。
・丸太を無排土で圧入するので、建設残土を発生しません。
・プラントなどの設備を必要としません。
・丸太打設による周辺地盤への変位はほとんど生じません。
- 木材の活用 ・丸太は、構造材のような高品質の木材である必要はありません。
・末口14~16cmの丸太利用で未利用材、間伐材の有効活用につながります。
・林業再生、地域林業の活性化に貢献します。

■周辺への影響の低減

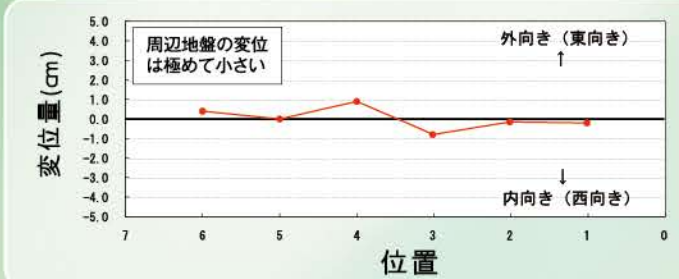
低振動・低騒音で、周辺地盤変位も小さく、市街地や狭陰地など周辺の既設構造物に近接した場所での施工が可能です。



施工時の振動レベル(Lv10値)

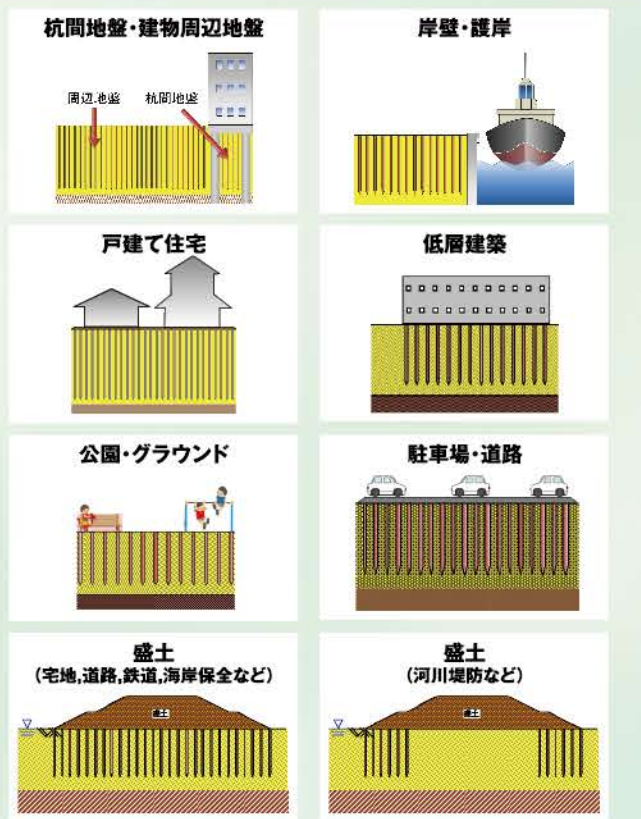


施工時の騒音レベル(LAs値)



周辺地盤の変位計測結果(改良域端部からの離間0.8m地点)

■用途



木材活用地盤対策研究会

お問合せ先/事務局(飛鳥建設(株)技術研究所内) Tel.04-7198-7559
e-mail:office@mokuchiken.com URL http://www.mokuchiken.com



丸太打設液状化対策&
カーボンストック工法

Log Piling Method for Liquefaction Mitigation and Carbon Stock
(LP-LiC工法)

建築技術性能証明(GBRC性能証明13-17号改)・技術審査証明(技審証第2504号)

平成25年度千葉県森林整備加速化・林業再生基金地域材新規用途導入促進支援事業、平成26年度地域材活用倍増戦略プロジェクト事業(林野庁)、平成27~29年度新たな木材需要創出総合プロジェクト事業(林野庁)等の支援を受けて開発・普及を進めています。

日本の森林のため国産材マークが付された木材製品の利用を推進しています



